

福島第一原子力発電所 港湾内海底土被覆工事

<被覆工事開始について>

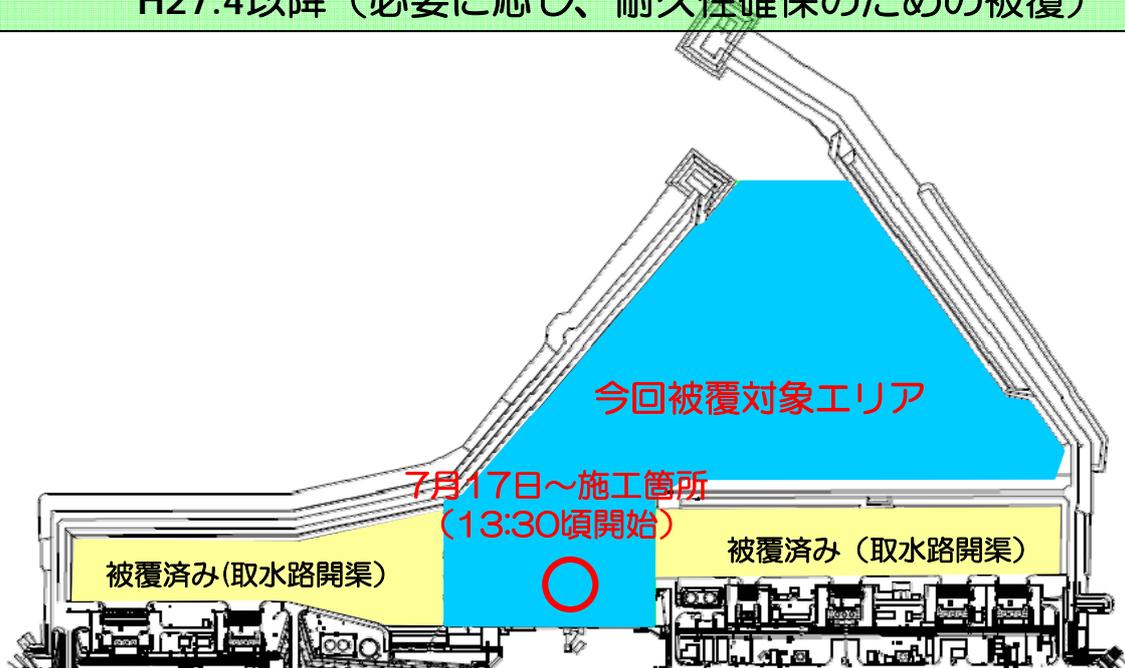
平成26年7月31日
東京電力株式会社



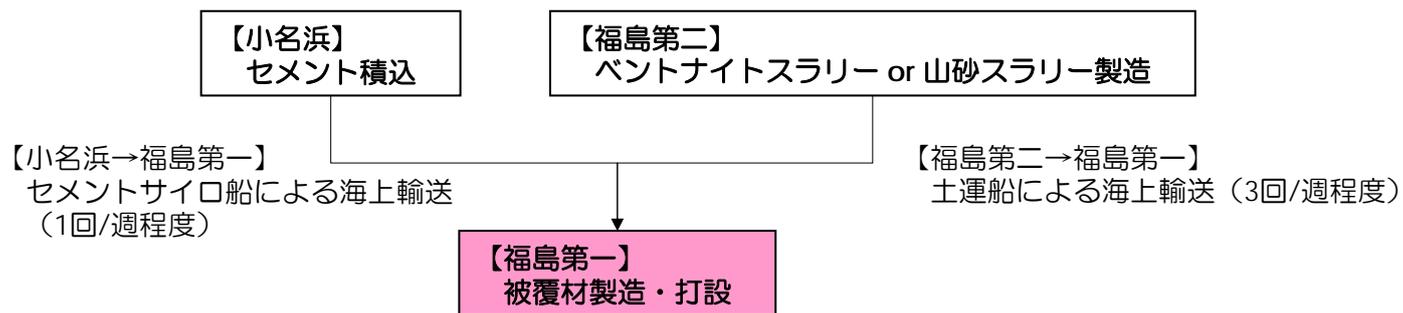
1. 概要

<工事概要>

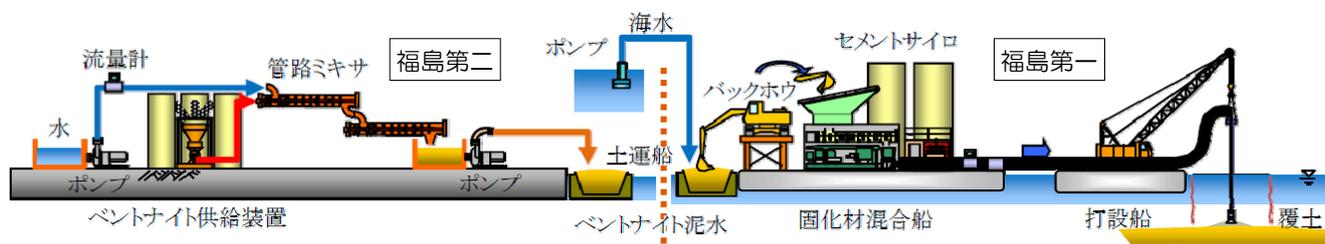
目的：港湾内海底面を被覆し、海底の汚染物質の拡散を防止する
被覆面積：約18万m²
予定工期：H26.4～H27.3末【12ヶ月】（拡散防止を完了）
H27.4以降（必要に応じ、耐久性確保のための被覆）



2. 施工方法



福島第二にスラリープラントを設置した海上施工システム



3. 施工状況（全景）



4. 施工状況（打設場所拡大）



トレミー管先端（被覆材吐出部）
全方向にまんべんなく吐出し、海底土を巻き上げにくくするため、
スプレッターと呼ばれる装置を装着

5. 工程

平成26年度中に海底土拡散防止対策を完了する予定。
平成27年度は、26年実施分の状況を確認し、2層目の作業を実施する。

工種	平成26年度		平成27年度	
	上期	下期	上期	下期
準備工 (プラント設置等)	■		▽ H27.3末 海底土拡散防止対策完了	
海底土調査	■			
配合試験	■			
被覆工	現地配管組立等 ▽ H26.7.17被覆開始	海底土拡散防止	耐久性確保（必要に応じ）	